

事業番号	05 03 02		事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	医師確保総合支援センター運営事業				担当課	部局	健康福祉部	
						課・局・室	医療推進課医師確保対策室	
総合5か年計画	プロジェクト	4－4－3 健康づくり・医療充実プロジェクト		E-mail		<a href="mailto:doctor@pref.nagano.lg.jp">doctor@pref.nagano.lg.jp</a>		
	施策の総合的展開	6-1 健康で長生きできる地域づくり						
		3 医療従事者の養成・確保		実施期間	H23 ～			
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	2－2 若者のライフデザインの希望実現 4－5 信州創生を担う人材の確保・育成						
	施策展開	4－(3)地域の絆に立脚する「しあわせ健康県」の実現 イ 医療・介護体制の整備 (イ) 医療・介護人材の育成・確保						

1 事業の概要

目指す姿	・信州医師確保総合支援センターにおいて、地域医療を担う医師等のキャリア形成を支援し、医師が不足する医療機関等に配置することにより、医師の偏在解消を目指す。（医師確保対策室に設置 分室：信大、県立病院機構） 成果目標：人口10万人当たり医療施設従事医師数 205人(H22) ⇒ 230人(H29) 参考 216.8人(H26)											
現状 （予算編成時）	○医学生修学資金貸与者等（以下貸与者）の合計は125名(H27.10現在)となり、そのキャリア形成支援と、研修先や勤務先の配置に向けた調整を行う必要がある。 ○首都圏に集中している医師を、本県へ効果的に招へいするための施策が必要である。											
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)【左記の説明、根拠法令等】 ・地域医療介護総合確保基金を有効活用しながら実施することが効果的である。 ・地域医療介護総合確保基金、医療法第30条の25 県民との協働による実施：実施は困難											
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28) ○医学生修学資金貸与者のキャリア形成支援、配置に関する調整等を実施する。（面談の実施、研修会の開催ほか） 面談の実施 100回 ○地域医療対策協議会を年2回開催し、医師確保対策及び信州医師確保総合支援センターの業務内容等について協議し、施策に反映する。協議会の開催 2回											
	② 事業内容 (単位:千円)											
	項目		実施方法	H28事業実績		H28		H29				
						(当初)	(決算)	(当初)				
	1. 貸与者のキャリア形成や配置調整事務		直接	面談の実施、関係医療機関等との連絡調整、配置調整会議の開催		1,348	678	1,348				
	2. 信州大学への委託事業		委託	医学生・研修医・医師のキャリア形成支援(面談147名、研修会開催4回)、配置に関する調整、地域医療を担う人材の開拓(進学説明会等19回)・育成(セミナー等16回)等 委託先:国立大学法人 信州大学		25,620	25,620	25,620				
	3. 協議会(センター運営委員会)の開催		直接	年2回開催し、医師確保対策及び信州医師確保総合支援センターの業務内容等について協議を開催		416	367	416				
				合計		27,384	26,665	27,384				
事業コスト	区分(単位:千円)		27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越	0			項目	H26末	H27末	H28		H29目標	
		当初予算	43,868	27,384	27,384				目標	成果		達成状況
		補正予算				面談の実施(延)	157回	157回	100回	156回	達成	-
		合計(A)	43,868	27,384	27,384							
	Aの財源	一般財源				研修会等受講者数	151人	145人	150人	137人	未達成	-
		県債										
		国庫支出金				協議会開催回数	2回	1回	2回	2回	達成	-
		その他	43,868	27,384	27,384							
	決算額(B)		41,342	26,665		人口10万人当たり医師数	216.8人		230人(H29)			230人(H29)
概算人件費	職員数(人)	2.0	2.0	2.0								
	概算人件費(C)	16,552	15,828	15,828								
	概算事業費(B(A)+C)	57,894	42,493	43,212								

目標に対する成果の状況	貸与医師が面談しやすいように週末に集中面談を設定し、効率的に面談を実施するとともに、先輩貸与者の勤務状況を情報提供することにより、貸与者自身に自主的に今後のキャリアを考えさせた。 研修会等が全て県内での実施であったため、県外医学生の参加が目標を下回った。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 引き続き、医学生修学資金貸与者を対象とする面談・研修会等を通じ、地域医療を担う医師等のキャリア形成に努める。 29年度は、一部の研修会を県外で実施するなど、より受講者が受講しやすい環境を整える。
--------------------	---